

露店等の火災予防対策 チェックリスト

このチェックリストを参考に安全対策の実施状況を確認して下さい。

項	目	チェック
1	開設場所	
	避難経路などが確保された配置であるほか、火気器具等や危険物の周囲にロープを張る、客席を接近さないなど火災予防上の安全に配慮した配置である。	☐
2	消火器の準備	
	基準どおりに消火器を準備している。	☐
	破損や腐食等がない消火器を準備している。	☐
3	火気器具全般	
	不燃性の台上で安定した状態で設置している。	☐
	近くに可燃物を置いていない。	☐
	火災予防上安全な距離を取っている。	☐
4	L P ガス	
	L P ガス用の器具を使い、ひび割れ・劣化しているゴムホースは使用していない。	☐
	接続部分の緩みに注意し、ゴムホースは抜け防止用のホースバンドを使用している。	☐
	ボンベは転倒防止措置を施し、直射日光を避け、通気性の良い場所に設置している。	☐
	ボンベを使用していない時や使用後はバルブを確実に閉めている。	☐
	L P ガスボンベは、露店終了後は持ち帰り、その場に放置しない。	☐
5	カセットコンロ	
	2 台以上並べて及びコンロより大きな鍋等使用しない。	☐
	カセットボンベを確実に装着している。	☐
6	まき・炭	
	まき、炭等を使用する場合は、みだりにその場を離れず、残り火処理を確実に行う。	☐
7	発電機	
	途中でガソリンを補給しなくてもいいようにしている。	☐
	やむを得ずガソリンを補給する時は、必ずエンジンを停止し、近くに人や火気のないことを確認している。また、喫煙しながらの補給はしない。	☐
8	危険物容器	
	取り扱う周辺で火気や火花を発する器具等を使用しない。	☐
	容器を使用する前には、圧力調整ねじでガス抜きをしている。	☐
	消防法令に適合した金属製容器で貯蔵・取扱いを確実にやっている。	☐
	使用していない時や使用後は容器の開口部を確実に閉めている。	☐
	火気や高温部から離れた直射日光の当たらない通風・換気の良い場所で保管している。	☐
	直接地面に置くなど静電気の蓄積を防いでいる。	☐
9	その他	
	暖房器具を使用する時は、可燃物との距離を十分保ち、その場から離れない。	☐
	暖房器具に燃料補給する場合は、火を消してから実施する。	☐
	放火されないために、可燃物等に整理整頓に努め、確実に実施する。	☐